

内閣総理大臣 表彰

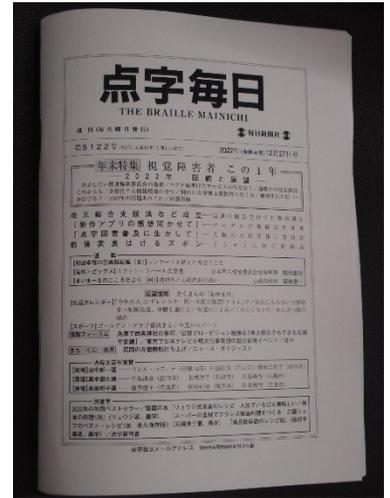
厚生労働省推薦

毎日新聞社点字毎日

(大阪府大阪市)

【概要】

- 毎日新聞社点字毎日は、視覚障害者向けの週刊の点字新聞である。記事の内容は毎日新聞の単純な点訳にとどまらず、視覚障害者の生活に身近な話題から福祉制度、就労、教育等の問題を扱うほか、文化・娯楽の情報、視覚障害当事者や支援者による読み物も掲載している。



点字毎日の最新号
(2022年12月27日号)

【功績・功労】

- 点字の普及と社会的位置づけの向上、視覚障害者の生活の質の改善と社会参加の促進に力を注ぎ、その教育・文化・福祉の向上や、生活・職業の改善に大きく貢献している。
- 本年創刊100周年を迎えた。創刊以来、戦時中も含め休刊することなく、視覚障害者へ情報提供を続けてきた(約1世紀の長期にわたって点字新聞を発行し続けている新聞社は、毎日新聞社が国内唯一で、世界的にも例がない)。
- 近年は、デジタル録音や活字版等多媒体化を実現したほか、社会啓発の観点から一般紙・毎日新聞や小学生新聞との連携の取組も増加している。



点字毎日の作成現場

➤ これまでに発行された紙面は大阪本社内に点字版として保存されているが、現在そのデジタルデータ化も行うなど、100年間にわたる視覚障害者を取り巻く社会環境の変遷の記録の蓄積を進めている。

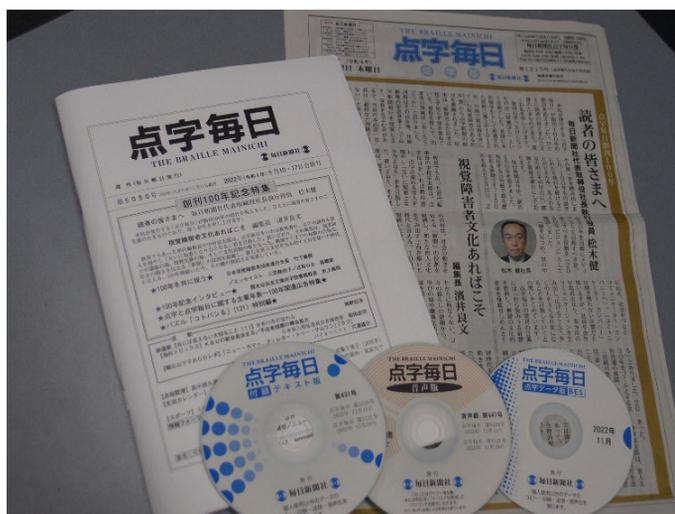


点字輪転機



点字毎日(創刊号)

➤ メディア全般のデジタル化や若い世代の視覚障害者の減少により、点字毎日の将来については社内外で懸念がある。しかし、そのような情勢においても、今後も新聞発行を継続し、さらに母体の毎日新聞社が2030年に向けて掲げているビジョン構想(『個を見つめ、世の中に伝え、社会をつなぐコミュニケーター・カンパニーへ』)の実践ヘリードしていこうという姿勢を示すなど、精力的に取り組を進めている。



さまざまなメディアの点字毎日